

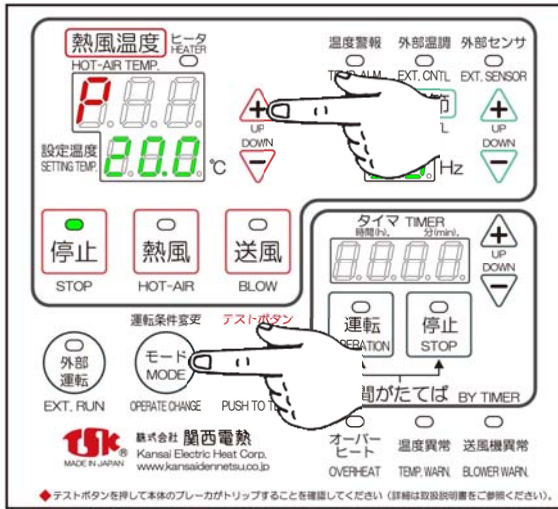
1. ロック解除

※変更中外部運転状態を解除した停止状態では操作できません。

- 便利な機能をご使用になるためには、各パラメータを変更する必要があります。各パラメータの変更前には、まず、パラメータのロックを解除してください。

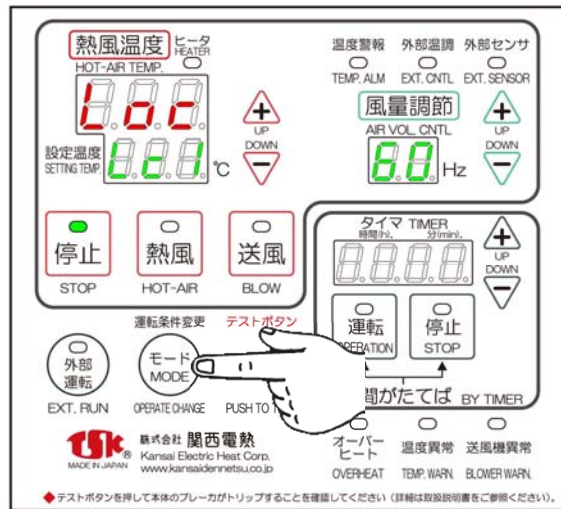
- ① モードキーを押しながら熱風温度のアップキーを押し続けてください。

熱風温度部に『P』、設定温度部に『20.0』が表示します。

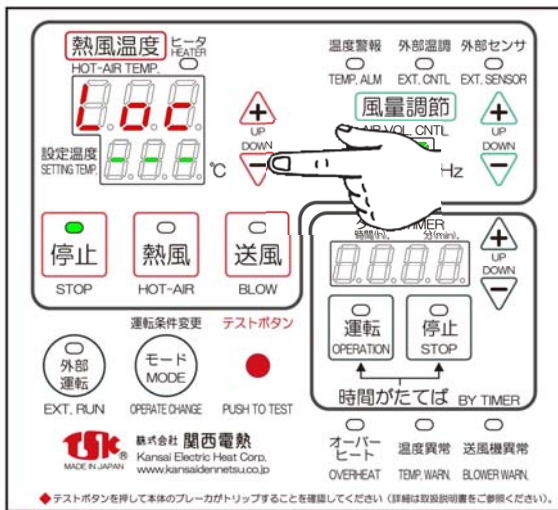


- ② モードキーを6回押ししてください。

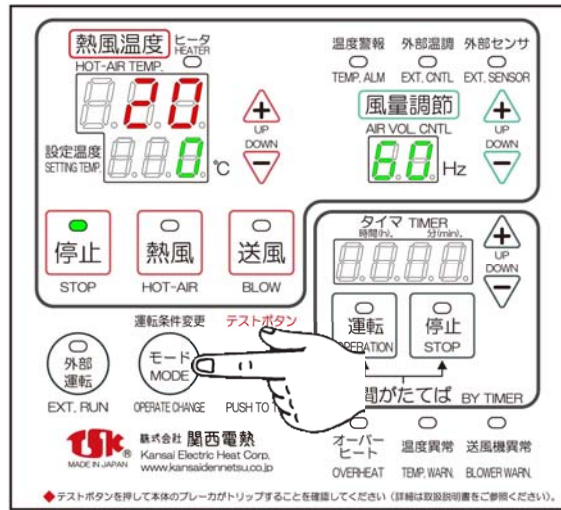
熱風温度部に『Loc』、設定温度部に『Lc1』が表示します。



- ③ ダウンキーで設定温度部を『---』へ変更してください。



- ④ 変更後、モードキーを1回押して、通常運転状態の表示へ戻してください。これでロック解除完了です。



※ 出荷時のロックモードは『Lc1』です。『---』でロック解除、『Lc2』で温度設定、風量設定、タイマ設定、及びその他の設定のみロックとなります。温度設定、風量設定、タイマ設定を固定し、誤設定を防止したい場合は『Lc2』に変更し、ご使用いただくこともできます。

ロック解除後の再ロックは、上記と同じ操作にて設定温度部の『---』表示を『Lc1』へ変更してください。

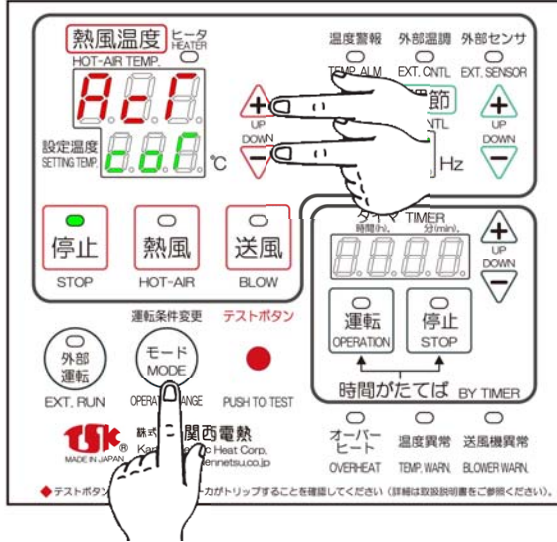
ロックを解除することにより、各パラメータの変更が可能となりますが、本書に記載されている項目以外のパラメータは絶対に変更しないでください。変更することによって、危険な運転状態、及び動作障害をおこします。また、変更による保証は一切おこないませんので、充分ご注意ください。

瞬停後の再始動の解除

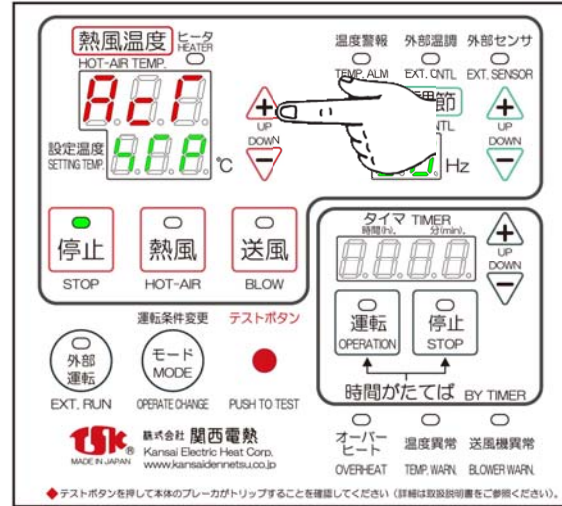
- 熱風発生機は停電等の瞬停後、元電源の再投入により、自動的に瞬停前の運転を再開します。瞬停後の元電源再投入によって運転を再開したくない場合（運転停止状態にて保留）に設定を実施してください。

- ① ロックを解除し、停止状態にてモードスイッチを押しながら、熱風温度のアップダウンキーを同時に押し続けてください。

熱風温度部に『AcT』、設定温度部『coT』が表示されます。



- ② 熱風温度アップキーで『coT』を『STP』に変更してから、モードスイッチを4回、または5回※押し、元の停止状態の表示に戻してください。



- ※ TSK-18~56, TSK-22H4・32H5 : 5回
- TSK-52HT, TSK-62~132, HJ-15, TSK-52H6~72H9 : 4回

この設定により、停電等の瞬停後、元電源が再投入されても、熱風発生機は自動的に運転は再開されず、停止状態となります。手動にて再運転を開始してください。